

日本豊受自然農 日本ホメオパシー医学協会 アースデイ東京2015に出展

子供達に種を配布

オーガニクスレストランも出店

農業生産法人日本豊受自然農(株)と日本ホメオパシー医学協会は4月19日、19日に東京・代々木公園(イベント広場・ケヤキ並木)において開催されるアースデイ東京2015に出展する。このイベントは、2日間で10万人が来場する、日本最大級の市民による地球フェスティバル。今年も地球と人を想う50の企画と200を超えるNPO、団体、企業が集う。



日本ホメオパシー医学協会では、ホメオパスによるホメオパシーセミナーなどホメオパシーの情報を提供



豊受オーガニクスレストランが出展。豊受農場にて野菜を収穫。本多料理長と由井代表

18日には戦後70周年折りのキャンドルナイトが福岡県星野村で灯され続けている原爆の残り火を会場まで運び、行われる。昨年に引き続き、由井代表は、複数のトークステージで講演を行う。今回のアースデイでは、農業、化学肥料、遺伝子組換え食品など、農業と食の安全の原点に立ち戻り、未来の子ども達にの健康のことを考えて「農業と食」についての勉強会を重ね、これらの問題への解決策を市民に提案しようという実践を

は、農業、化学肥料、遺伝子組換え食品など、農業と食の安全の原点に立ち戻り、未来の子ども達にの健康のことを考えて「農業と食」についての勉強会を重ね、これらの問題への解決策を市民に提案しようという実践を

「サルでもわかる遺伝子組換え食品」などのシリーズで話題の安田美絵(ルナ・オーガニック・インスティテュート)、4月25日からロードショーが始まるマイケル・ムーア監督の話題作、映画『パパー遺伝子組換ってなまに?』の日本語版をプロデュースしたアップリンクの松下加奈さんを交えたトークとなる。13時から引き続き、オーガニクスレストランが、ライフスタイル、経済までも変えていこうという世界の新しいムーブメント「アグロエコロジー」のトークイベントで、ハッタ

相談、セミナーを開催

ホメオパシーを体験しよう

日本ホメオパシー医学協会(JPHMA)は、「子ども子育て、教育、女性、ココロとカラダ」のカテゴリーで「ホメオ

パシーを体験しよう」というテーマで出展する。世界中が注目するホメオパシー療法は、日本で改善されていくもの。同医学協会では次のよ

うに今回の狙いを語っている。食や農業、心と体の様々な問題、子育て、男女、人生の問題まで。ホメオパシーには愛ある解決策があります。人、動物、植物にも応用可能。テントではホメオパシーミニ相談や初心者向けセミナー、潜在意識まで測

れるQXRSICIO測定、苦しみや感情が乱れる原因となるインナーチャイルドを癒すセラピスト相談、レメディも体験もできます。世界10億人以上が愛用、自己治療力を触発する自然療法ホメオパシーの魅力を感じて下さい。また、GWはホメオ

パシーの魅力をぜひご体験下さい。また、GWはホメオパシーの魅力をぜひご体験下さい。また、GWはホメオパシーの魅力をぜひご体験下さい。

「豊受オーガニクスプロジェクト」(子どもたちへの種の配布、農家がプロデュースするキッチンとマルシェ、農場の映像を含めた日本豊受自然農の活動紹介を実施します。自然型農業での日本の復興、日本の農業を元気に、そして地方が栄え、日本人の食と健康の向上に寄与することが日本豊受自然農の創業理念です。アースデイ東京での体験をきっかけに、子どもや親御さんたちが、命の源である自然なタネを通して、未来への希望と、それを与える具体的な解決策を提案していきます。

来場者には、「日本の農業や食など深い部分から関心を持っていただいたら、日本の農業や地方が活力を持って復興するためのにも、また日本が国の基となる農業の大切さを再認識し、安心な食で食糧自給していくためにホメオパシーの場で、来場者の皆さんにプラスとなる、農と食、そして健康

を守る未来へのヒントをお届けしていきたいという想いを伝えていきます。■「豊受オーガニクスプロジェクト」概要

子どもたちに種を配り、自然な種からの農業を体験、学ぶプロジェクト。本プロジェクトでは、北海道洞爺湖の農場で種採りをしたハーブ、ホーリーバジルとエキネシアの種を子どもたちを中心に配布します。さらに、昨年三月十一日の震災三周年の日に自然型農業での日本復興を合言葉に地元函南町で始まった「丹奈エキネシアプロジェクト」で種まきからスタートし昨秋満開となった多年草エキネシアの苗も会場で特別販売を行う。

在来種、固定種など自然な農作物の種や苗を子どもたちに配り、種から自然に命を育てる体験者を募ります。これらの実践を通して命の大切さや自然な農業、食の大切さを学び、たとえ小さな取組みでも、大都会の各家庭で自然な種を守り継ぐ家庭菜園や農業が始まっていくこと。そこから日本の農業や食の未来

がよい方向に変わることをお願い、子ども達からの栽培記録などもWebに掲載し、2016年のアースデイでの公開を検討しています。昔のように各地で開催されていた種の交換会が、子ども達の育てた種、アースデイ東京・日本豊受自然農のプロジェクトから復活することで未来を変えようと考えています。災害時にはスプラウトとしても食べられ、土地と水、太陽さえあれば農業が始められる由井代表発案の日本豊受自然農場で採れたタネのキット。(非売品)

「静岡の自然農家プロジェクト」豊受オーガニクスレストランが、出店人が食べるものは第一に安全でなければならぬ、第二に、ビタミン、ミネラルを含んだ栄養価が高いものでなくてはならない。そして第三においしくなくてはならないことをモットーにユネスコ世界文化遺産に選ばれた日本伝統の和食の美味しさ、美しさにも挑戦する「豊受オーガニクスレストラン」(東京・用

意)にてGW中オープンした講演の上映会、各校では、ホメオパシー体験イベントや併設された豊受オーガニクスショップでは、豊受自然農園の無農薬野菜や豊受自然農が自ら製造している無添加加工食品などのショップで、特別企画セールも行われる。詳しくはOchomシーエイチホームページを参照のこと。

質で管巻がアースデイ東京に出店します。和食一筋30年の本多勝彦料理長による、農場でとれた蕎麦を使った「蕎麦雑炊」、豊受自然農場で在来種大豆「福豊」から天然にがりで作られた「お豆腐」、農場で採れた自然農の「紫蘇ジュース」や有機麦芽芽用水・富箱根山系の天然水仕立て「豊受オーガニクスビール」、在来種のじやがいも「トヨシロ」を国産のなたね油と駿河湾深層水の天然塩のみで味付けした「無添加ポテト」などオーガニクスで、しかも美味しく食を味わっていただけます。

また、農場でのたい肥や土づくりの様子、六次産業化で日本復興を目指す日本豊受自然農の活動などの映像もブースで上映。農家が自然化粧品や加工食品を自分で製造し、独自の販売チャンネル、レストラン・アンテナショップを大都市に持ち、消費者と直接つながる六次産業化へ取り組むことで、農場の地元にも産業、雇用を創出し、農家の若者にも希望が持てることから、農業のモチベーションを提言します。

ユにてGW中オープンしている心も体も癒し健康になる。Ochomのヘルスケア施設へ足を運んでみては。由井代表講演日程はこちら。4/29由井代表講演上映会、5/3由井代表講演。

また、農場でのたい肥や土づくりの様子、六次産業化で日本復興を目指す日本豊受自然農の活動などの映像もブースで上映。農家が自然化粧品や加工食品を自分で製造し、独自の販売チャンネル、レストラン・アンテナショップを大都市に持ち、消費者と直接つながる六次産業化へ取り組むことで、農場の地元にも産業、雇用を創出し、農家の若者にも希望が持てることから、農業のモチベーションを提言します。